

【令和2年度 看護職員就業実態調査票（訪問看護ステーション）】

件名に「【事業所名】就業実態調査」と明記の上、電子メールで御返送ください

電子メール： chiho-kanjin@pref.kanagawa.jp

※電子メールで回答できない場合はFAXでご返送ください FAX:045-210-8858

回答用紙は5ページで質問は25問です。

太枠の欄は記入しないでください

事業所名		施設No.
連絡先電話番号		
管理者氏名		收受日
管理者経験年数	年	/

貴事業所の基礎情報について伺います。

基礎情報1 ●開設年月日を記入してください。

(データに入力される方はプルダウンリストから、直接記入の方は和暦で記載をお願いします)

年 月 日

基礎情報2 ●令和2年9月の訪問件数をお答えください。

件

★問1から問6は、令和2年度の看護職員の状況や動向について伺います。

※令和3年4月1日以降の開設の方は、問11にお進みください。問25は回答不要です。

問1 令和2年4月1日現在の看護職員数および看護職以外の従業者数をお答え下さい。

※令和2年4月1日付採用者及び系列施設等からの異動を含んだ、職員数をご記入ください。

※令和2年4月2日以降開設の場合には、開設時点の人数をご記入ください。

※この調査においての常勤とは正規雇用、もしくはこれに準ずる勤務形態・勤務時間の職員、非常勤とは常勤以外の職員（パートタイム等）とします。*育児・介護等の時短職員や産休・休職中職員は正規雇用であれば常勤に含めるものとする

看護職員

	職種	保健師		助産師		看護師		准看護師		総数		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
内訳 (人数)	① 常勤											
	② 非常勤											

看護職員の常勤換算数※	人（小数点第1位まで記入）
-------------	---------------

※常勤換算 = 1週間分の合計勤務時間 ÷ 事業所が定める常勤職員1週間分の勤務時間

看護職以外の従業者数

	職種	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務職員
		内訳 (人数)	① 常勤		
	② 非常勤				

	職種	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	その他
		内訳 (人数)	① 常勤		
	② 非常勤				

(具体的に:)

問2 令和2年4月1日現在の看護職員の年代別構成をお答え下さい(常勤・非常勤の総数)。

※総数は、問1の看護職員>総数>計の常勤+非常勤の数と同じになります。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	総数
年代 (人数)							

問3 令和2年4月1日から令和3年3月31日の間に退職した管理者を含む看護職員数をお答え下さい。

※3月31日付の定年退職や同系列施設への異動を含む、全ての退職者数をご記入ください。

	職種	保健師	助産師	看護師	准看護師	(うち管理者)	総数
		内訳 (人数)	① 常勤				
	② 非常勤						

問4 上記退職者について、主たる退職理由をお答え下さい。

※計(人数)は問3の総数の常勤+非常勤の数と、計(うち管理者)は問3の管理者の数と同じになります。

退職理由	人数	うち管理者	退職理由	人数	うち管理者
看護職以外に転職 (他業種・他職種へ転職)			家族の健康・介護		
定年退職			転居		
結婚			教育体制		
出産・育児			勤務負担の重さ		
進学			給与・福利厚生		
本人の心身の不良			職場の人間関係		
			その他(不明を含む)		
			計	0	0

問5 施設全体の退職者のうち、退職後の進路について把握している人数をお答えください。

また、「①次の就職先が決まっている(県内)」に該当する方がいる場合、就職先の内訳の人数を記入してください。

退職後の進路		人数	①の県内の就職先		人数
①	次の就職先が決まっている(県内)		他の病院		
②	次の就職先が決まっている(県外)		訪問看護ステーション		
③	就職先は決まっていない		老人保健施設・特別養護老人ホーム		
④	不明		その他		
			不明		
		計			0

問6 令和3年3月31日現在の看護職員数をお答え下さい。

(令和3年3月31日付退職者及び異動を含みます)

	職種	保健師	助産師	看護師	准看護師	総数
		内訳 (人数)	① 常勤			
	② 非常勤					

★問7から問9は、令和2年度の経験者採用数について伺います。

※経験者とは、平成31年3月以前に看護師等国家試験に合格し、看護師として就業した経験のある者をいう。

問7 令和2年度の経験者採用数をお答え下さい。

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総数
内訳 (人数)	① 常勤					
	② 非常勤					

問8 問7の採用者の看護師経験年数をお答え下さい。

※問7の総数と同じ数になります。

		1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	総数
内訳 (人数)	① 常勤					
	② 非常勤					

問9 問7の採用者の直近の就業先や就業状態についてお答え下さい。

※3年以上未就業であった場合は、6を選択してください。

※勸奨を含む定年退職後の看護師を採用した場合は、7を選択してください。

	就業先の種類	人数
1	訪問看護ステーション	
2	病院	
3	クリニック・診療所	
4	高齢者福祉保健施設	
5	看護師等養成所（大学を含む）	
6	3年以上看護職から離れていた	
7	定年退職後の就業である（勸奨退職を含む）	
8	その他 (具体的に：)	

★問10から問11は、新卒新採用看護職員について伺います。

※新卒新採用看護職員（以下、新卒者とします）とは、令和2年3月に看護師等国家試験に合格し、令和2年4月1日付で採用した職員のこと。

問10 令和2年度の新卒者の採用数をお答え下さい。

職種	保健師	助産師	看護師	准看護師
内訳 (人数)				

問11 今後、新卒者の採用をお考えですか。

- 考えている 考えていない

★問12から問15は（一社）神奈川県訪問看護ステーション協議会が作成・配布した「新任訪問看護師育成マニュアル」及び「新任訪問看護師育成プログラム」について伺います。

問12 「新任訪問看護師育成マニュアル」を活用していますか。

- 活用している 活用していない →問14へ

問13 問12で「活用している」と回答した方に伺います。
マニュアルの使用方法をお答えください。（複数回答可）

- 新卒者に使用 新任者に使用
 スタッフの指導方法の習得に使用 その他

問14 「新任訪問看護師育成プログラム」を活用していますか。

- 活用している 活用していない →問16へ

問15 問14で「活用している」と回答した方に伺います。
プログラムの使用方法をお答えください。（複数回答可）

- 新卒者に使用 新任者に使用
 スタッフの指導方法の習得に使用 その他

★問16から問20は、貴事業所に勤務する看護師が保有する資格について伺います。

問16 貴事業所に専門看護師の資格者はいますか。いる場合、各資格者の人数を記入してください。

※専門看護師は、日本看護協会の認定する資格です。学会等の認定資格ではありません。

- いる いない

【専門看護師】

	人数		人数		人数
がん看護		母性看護		家族支援	
精神看護		慢性疾患看護		在宅看護	
地域看護		急性・重症患者看護		遺伝看護	
老人看護		感染症看護		災害看護	
小児看護					

問17 貴事業所に認定看護師の資格者はいますか。いる場合、各資格者の人数を記入してください。

※認定看護師は、日本看護協会の認定する資格です。学会等の認定資格ではありません。

- いる いない

【認定看護師】

	人数		人数		人数
救急看護		感染管理		摂食・嚥下障害看護	
皮膚・排泄ケア		糖尿病看護		小児救急看護	
集中ケア		不妊症看護		認知症看護	
緩和ケア		新生児集中ケア		脳卒中リハビリテーション看護	
がん化学療法看護		透析看護		がん放射線療法看護	
がん性疼痛看護		手術看護		慢性呼吸器疾患看護	
訪問看護		乳がん看護		慢性心不全	

問18 貴事業所に認定看護管理者の資格者はいますか。いる場合、各資格者の人数を記入してください。

※認定看護管理者は、日本看護協会の認定する資格です。学会等の認定資格ではありません。

- いる いない

	人数
認定看護管理者	

問19 貴事業所にNPはいますか。いる場合、各資格者の人数を記入してください。

※ここでいうNP（ナース・プラクティショナー）とは、一般社団法人日本NP教育大学院協議会が認定している診療看護師のこと。NP教育課程のある大学院で学ぶ。

- いる いない

	人数
ナース・プラクティショナー	

問20 貴事業所に専任教員養成講習会・実習指導者講習会の修了者はいますか。いる場合、各修了者の人数を記入してください。

- いる いない

	人数		人数
専任教員養成講習会修了者		実習指導者講習会修了者	

★問21から問24は、貴事業所に所属する看護師特定行為研修の受講者について伺います。

問21 貴事業所に特定行為研修の受講修了者、受講中の方もしくは受講予定の方はいますか。

※特定行為研修とは、看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修。
21区分38行為がある。日本看護協会研修学校や指定医療機関である大学病院等で学ぶ。

- いる いない →問24へ

問22 問21で「いる」と回答した方に伺います。
受講修了者、受講中の方、受講予定の方、それぞれの人数をお答えください。
また、受講修了者について、修了者ごとに修了した区分に○をご記入ください。
※記入欄が足りない場合は足してご記入ください

R元年度までの受講修了者数	人
R2年度中に受講中の方の数	人
R3年度以降受講予定の方の数	人

	特定行為区分の名称	受講修了者		
		受講者A	受講者B	受講者C
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連			
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連			
3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連			
4	循環器関連			
5	心嚢ドレーン管理関連			
6	胸腔ドレーン管理関連			
7	腹腔ドレーン管理関連			
8	ろう孔管理関連			
9	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連			
10	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連			
11	創傷管理関連			
12	創部ドレーン管理関連			
13	動脈血液ガス分析関連			
14	透析管理関連			
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連			
16	感染に係る薬剤投与関連			
17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連			
18	術後疼痛管理関連			
19	循環動態に係る薬剤投与関連			
20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連			
21	皮膚損傷に係る薬剤投与関連			

問23 問21で「いる」と回答した方に伺います。
県では、特定行為研修に係る受講経費の一部補助をしておりますが
利用する予定がありますか。

- ある ない

問24 問21で「ない」と回答した方に伺います。
県では、特定行為研修に係る受講経費の一部補助をしておりますが
その理由をお答えください。（複数回答可）

- 必要がない 時間的余裕がない 経済的余裕がない
 その他（具体的に： _____)

★問25は、新型コロナウイルスについて伺います。

問25 令和2年度中の新型コロナウイルス陽性患者への訪問がありましたか。

- ある → 件 ない

★調査は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。